

臨床研究に関する情報公開

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針>に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

<研究課題名>

低体温症患者の医学情報等に関する疫学調査

<研究機関・研究責任者名>

日本大学医学部附属板橋病院 救命救急センター (研究責任者)堀 智志

<研究期間>

西暦 承認日 ~ 西暦 2020年 3月 31日

<研究の目的と意義>

山における遭難等で低体温症による死亡と考えられる事故が報道されることがありますが、本邦における低体温症の実態については、ほとんど解明されていないのが現状です。本研究は、低体温症の全国規模の実態調査であり、原因や病態の解明および治療や予後の実情を把握し、発生の予防に向けた地域医療へのアプローチを検討することを目的に行います。

<利用する試料・情報の項目>

診療録を使用して行います。

<対象となる患者さん>

2018年12月1日から2019年3月31日までに日本大学医学部附属板橋病院救命救急センターにおいて、低体温症と診断された全ての患者さんが対象となります。

<研究の方法>

個人を特定できる情報を除外した形で、年齢、性別、来院方法、発生状況、現場でのバイタルサイン、既往歴、生活歴、来院時の所見(身体所見・検査所見・重症度スコア)、発生原因、治療法および転帰に関する情報を匿名化して、日本救急医学会熱中症に関する委員会に登録します。

<外部への試料・情報の提供等>

個人が特定できる情報(氏名、住所、生年月日など)は除外した形でデータ収集を行います。データの紛失、改ざん、漏えいなどを防ぐために、データベースへのアクセスはIDとパスワードにより適切に管理しています。収集したデータは診療の質評価および研究目的以外には使用しません。研究成果は個人が特定できないような形で発表します。

<研究組織>

日本救急医学会指導医指定施設、救命救急センター、大学病院ならびに市中の救急部の中で研究への協力が得られた救急医療施設

<お問い合わせ窓口>

日本大学医学部附属板橋病院(東京都板橋区大谷口上町 30-1)

救命救急センター 氏名:堀 智志

電話:03-3972-8111 内線:(医局)2800 (PHS)8782

日本大学医学部附属板橋病院(ver.1705)